あなたの身近にもある、多様性

多様性という言葉をよく聞くようになりました。多様性をタイトル に入れた歌もあるみたいですね♪

ファッション業界では、男女の区別がないという意味のユニセックスの衣服が並ぶようになりました。また、男性用を女性が、女性用を男性が着ることも増えてきています。女性は女性らしいものを、男性は男性らしいものを着るという固定概念を覆したものです。サイズも豊富にあり、家族で、カップルで、仲間と、お揃いだったり、ペアだったりと、みんなで着て楽しめるようになっています。

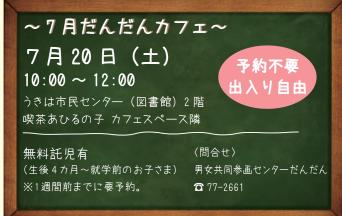


夏本番!あつーい夏がやってくる!

真夏の炎天下に日傘はかかせません。女性の持ち物としてのイメージが強かった日傘ですが、ここ数年、日傘をさす男性も見かけるようになりました。酷暑の中、UVカット機能のある日傘の下は、少しは涼しいものです。

昨年の夏の甲子園の"美白王子"で話題になった、日焼け止め。日焼けは一種のやけどと言われています。身(皮膚)を守るためにも日焼け止めは、男性も女性も大人も子どもも、誰もが必要なものになっています。





ひと昔前ならば、 男が日傘をさすなんて…

男が日焼け止め!? と言われていたと思います。 地球環境の影響もあるかと思いますが、男性が日 傘、日焼け止めは普通のことになってきています。

すべての人が自分らしく、生きやすく生きていくこと、 多様性って誰かの特別なことではなく、いつのまにか 身近なものになっていくといいですね。



〈問合せ〉男女共同参画センター だんだん ☎77-2661